

——とても明るい色。閉じた目の下に、わたしはブルーに接吻する。



マルグリット・デュラス作『アガタ』
——ダンスの臨界／語りの臨界——

訳・構成・演出・語り: 渡邊守章 振付・出演: 白井剛 寺田みさこ
2010年11月20日 ㊦ 14:00／19:00 11月21日 ㊧ 14:00

会場: 京都芸術劇場 春秋座
舞台上 (京都造形芸術大学内)

2010
 **KYOTO**
EXPERIMENT

マルグリット・デュラス作『アガタ』

—ダンスの臨界／語りの臨界—

■公演日時

2010年11月20日(土) 14:00開演／19:00開演
11月21日(日) 14:00開演

開場は、各公演30分前。受付は、開演の1時間前。

《ポストパフォーマンスストーク、開催決定!》

◎11月20日(土) 14時公演終了後

出演：清水徹（仏文学者、明治学院大学名誉教授／M・デュラス『愛人』翻訳者）
渡邊守章

◎11月21日(日) 14時公演終了後

出演：浅田彰（哲学者、批評家／京都造形芸術大学大学院長）
渡邊守章、白井剛、寺田みさこ

■会場

京都芸術劇場 春秋座 舞台上（京都造形芸術大学内）

■チケット料金 — 全席自由

一般	3,500円（当日500円増し）	学生&ユース	3,000円
高校生以下	1,000円	京都芸術劇場友の会	3,200円
瓜生山学園生	2,000円		

※学生&ユースは、要証明書提示。ユースは、25歳以下。

※友の会・瓜生山学園生は、京都芸術劇場チケットセンターのみにて取り扱い。

前売開始 2010年9月13日(月)

■チケット取り扱い

◎京都芸術劇場チケットセンター
TEL: 075-791-8240（平日10:00-17:00）

◎劇場オンラインチケットストア（要事前登録）
<http://www.k-pac.org/>（PC）
<http://www.k-pac.org/theatre/m/m>（携帯）

◎KYOTO EXPERIMENT事務局

電話・窓口 075-213-5839（11:00-20:00）

*前売開始日（9/13）のみ10:00より受付

オンラインチケット（要事前登録）

<http://www.kyoto-ex.jp>（PC）

<http://www.kyoto-ex.jp/m/>（携帯）

◎京都芸術センター 窓口販売のみ（10:00-20:00）

◎チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> [Pコード 406-408]

◎セブン-イレブン セブン-イレブン店舗内マルチコピー機にて受付

※託児サービス有り 11月21日(日) 14:00の回は、託児サービスがご利用いただけます。（有料：2,000円、要事前予約）
予約お申込みの締め切りは、公演日の7日前となります。

◎託児サービス予約・お問い合わせ

KYOTO EXPERIMENT事務局 075-213-5839（11:00-20:00）

マルグリット・デュラスの戯曲『アガタ』を、過去に二度演出して、その都度、新しい舞台成果を収めてきた渡邊守章が、今回は二人のダンサーの身体によって、兄と妹のあいだの「禁じられた恋」の「語り」を、どのように生き返らせるか。振付家としてもダンサーとしても、少年期の花を「真の花」へと変容させる類まれな身体として注目してきた白井剛と、アカデミック・ダンスの優美とコンテンポラリー・ダンスの狂気とを、二つながらに生きる舞台によって、見る者を惹きつけてやまない寺田みさこ。演出家が「語り」を受けもち、この二人のダンサーと行う初めてのコラボレーション。どのような第三の『アガタ』が、春秋座舞台の上に花開くか。一年がかりの探究である。

■渡邊 守章



1933年生れ。東京大学教授、放送大学副学長、パリ第三大学客員教授等を経て東京大学名誉教授、京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター所長・教授・演出家。研究領域は、仏文学・表象文化論。演劇企画「空中庭園」主宰。著書に『快楽と欲望—舞台の幻想について』、『越境する伝統』等。訳書に、ラシーヌ『フェードル アンドロマック』『ブリタニキウス ベレニス』、フーコー『性の歴史—一知への意志』、クロード・レヴィ・ストロース『土の神話』、『ラシーヌ論』（読売文学賞）等。また、訳・編に『マラルメ全集I〜V』。演出作品に、ラシーヌ『悲劇フェードル』（芸術祭優秀作品賞）、クロード・レヴィ・ストロース『土の神話』、『ミューセ』『ロレンザッチョ』、ジュネ『女中たち』（読売演劇賞）、泉鏡花『天守物語』等。能・狂言等の日本の伝統演劇にも詳しく、能ジャンクション『葵上』『當麻』を、またクロード・レヴィ・ストロースの詩による創作能『薔薇の名—長谷寺の牡丹』等を作・演出。

■白井 剛



1996〜2000年ダンスカンパニー「伊藤キム+輝く未来」の作品に出演。98年「Study of Live works 発条ト（ばねと）」の設立に参加。『Living Room—砂の部屋—』で、パニョレ国際振付賞（Prix d'auteur du Conseil général de la Seine Saint-Denis 2000）受賞。04・05年、ダンサーとしてユーリ・ン振付『悪魔の物語』、05年伊藤キム振付『禁色』に出演。04年ソロ作品『質量, slide, & .』を発表。この作品で06年トヨタコレオグラフィアワード「次代を担う振付家賞」を受賞。06年自身のカンパニー「AbsT」を立ち上げ、07年『しはに—subsoil』、5人の音楽家との作品『THECO—ザコ』を発表。第一回日本ダンスフォーラム賞受賞。06年から08年にかけて、現代音楽の「アルデッティ弦楽四重奏団」とのコラボレーション作品『アパートメントハウス1776／ジョン・ケージ』を国内9箇所で開催、好評を得る。07年〜09年、藤本隆行ら10人のアーティストによる『true／本当のこと』に参加し、国内外にてツアー。09年、京都芸術センター「演劇計画」にて、振付作品『blueLion』を製作。京都、東京、福岡で発表。10年、同じく振付作品『静物画—still life』を京都で製作、発表。

■寺田 みさこ



1987年より石井アカデミー・ド・バレエに所属。1991年より砂連尾理とユニットを結成。

2002年3月『第1回TORII AWARD』大賞受賞。同年7月「トヨタコレオグラフィアワード2002」にて、「次代を担う振付家賞（グランプリ）」「オーディエンス賞」受賞。2006年以降ソロ活動も開始し、山田せつ子、山下残、白井剛の振付作品などに出演。2007年、初のソロダンス公演『愛音』をシアタートラム、びわ湖ホールにて上演する。京都造形芸術大学舞台芸術学科准教授。

◎ブレ・イベント開催決定

明倫ワークショップ

『アガタ』ブレイク・イベント

〈デュラス—エクリチュールの軌跡〉

出演：小林康夫（哲学者、東京大学大学院教授）
渡邊守章

2010年11月11日(木) 17:00より

会場：京都芸術センター 定員：35名
無料・要予約

ご予約先・お問合せ：京都芸術センター

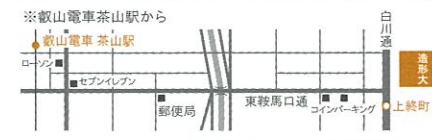
TEL: 075-213-1000 / HP: <http://www.kac.or.jp/>

※ご予約開始日、開催場所等の詳細に関しては、10月中旬より、京都芸術センターのHPにてお知らせいたします。

お問合せ先

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

TEL: 075-791-9437 FAX: 075-791-9438



◎JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
（京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分）

◎京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204循環に乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車（約15分）

◎京阪電車出町柳駅から
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はお断りします。